

オープンハウス2021 ～SDGsフェスタ～

開催要項(9月改訂)



1 趣 旨

国立中央青少年交流の家の活動プログラムをはじめとした様々な体験活動を通して、体験活動の楽しさを体感し、体験活動の重要性の普及と当交流の家の周知を図る。

また、「SDGs」をキーワードに据え、SDGsに取り組む団体の取組情報の発信と交流の機会とすることにより、SDGsの啓発に寄与するとともに、関係団体とのパートナーシップを一層推進し、地域から広く必要とされる施設づくりの一環とする。

2 主 催

国立中央青少年交流の家（企画・運営：静岡県「体験の風をおこそう」推進事業実行委員会）

3 後 援

御殿場市、御殿場市教育委員会、静岡県教育委員会

4 協 賛

（一社）玉穂報徳会、（一社）中畑愛郷会、（一社）印野郷土振興協会

5 協 力

御殿場市文化協会、（一社）御殿場青年会議所、陸上自衛隊滝ヶ原駐屯地、キャンプ富士 など

6 期 日

令和3年10月24日（日） → **令和3年12月25日（土）** 10時～15時

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止または延期になる可能性があることをご承知おきます。

7 参加団体の募集期間

令和3年8月1日（日）～~~9月12日（日）~~ → **11月1日（月）**

参加申込書（当施設ホームページに掲載）に必要事項をご記入の上、ご提出ください。



申込書掲載ページ

8 会 場

国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市中畑 2092-5）

9 内容および感染症対策

○SDGsを学ぶ取組

☐ SDGsに関わっている体験活動ブース

☐ SDGsに繋がる取組について学べるワークショップおよびコーナーの設置

- フードドライブや衣料品回収企画の開催
- SDGs マルシェの開催

○感染症対策を徹底して実施

- 体験活動提供者・来場者ともに、当日までの14日間に、新型コロナウイルス感染症の諸症状が出ていないことを確認する。
- 体験活動提供者・来場者ともに、当日に検温を行い、37.5℃以上、または平熱より+1℃以上の方の参加は控えいただく。
- 施設への来場者数ならびに活動場所への入場者数を管理・制限し、会場内の密を防ぐ。
- 来場者に対して、ソーシャルディスタンス確保の依頼と、それが可能なブース配置を行う。
- 体験活動提供者・来場者ともに、マスクなど飛沫を防ぐ物品の着用を義務付ける。
(屋外で、ソーシャルディスタンスを確保できる時を除く)
- 体験ブースごと体験時間・休憩時間を設け、会場の換気やうがい・手指消毒タイムを設ける。
- 体験ブースごとに来場者記録表を用いて、来場者の行動記録を管理する。
- スマートフォン利用者には、新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを依頼する。

※7月現在の対応案です。状況や社会情勢に応じて変更する可能性があります。
※2020年度の対応を、別紙にまとめて掲載しています。参考にしてください。

10 その他

○シトラスリボンプロジェクトへの賛同・協力

新型コロナウイルスによる差別や偏見を解消し、思いやりの心の輪を広げるために、シトラスリボンプロジェクトへの賛同を表明し、広報を行う。



○個人情報の取り扱いについて

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

問い合わせ先（ご不明な点については、下記担当までご連絡願います。）

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL : 0550-89-2020 FAX : 0550-89-2025

E-mail : fujinosato-kss@niye.go.jp 担当：市川・小泉・荒川・小林・滝田・川合

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。



国立中央青少年交流の家全体図

